

ウェビナーのご案内

仲裁

『ニューノーマル』における国際商事紛争解決



JENNER & BLOCK LLP



日時: 2021年2月25日(木)10:00~11:30(日本時間)

参加費: 無料

申込期限: 2021年2月19日(金)

言語: 日本語(スピーカー4名・モデレーター1名)および英語(スピーカー2名)
スライドには日本語・英語を併記し、英語は適宜抄訳します。

CLE クレジット: Jenner & Block は、イリノイ州、カリフォルニア州、ニューヨーク州の CLE プロバイダーとして承認を受けております。この Webinar により、イリノイ州では General の単位として 1.5 単位、カリフォルニア州では General の単位として 1.5 単位、ニューヨーク州では Transitional Professional Practice の単位として 1.5 単位を取得できます。CLE に関してご質問がございましたら、cletraining@jenner.com までご連絡ください。

イベントの概要

新型コロナウイルス感染症の世界的大流行は、現代生活のあらゆる側面に深刻な影響を与えており、国際商事紛争解決にもその影響は及んでいます。とりわけ米国では、裁判所の閉鎖、法的手続きの遅延、移動や集会の制限に伴う諸問題により、従来型の訴訟は以前よりも時間や費用がかかるようになり、非効率的になっています。

したがって、国際的な商事紛争の当事者は、今後、裁判に代わる紛争解決手段を模索しなければなりません。仲裁は、その場所、スケジュール、費用分担、言語、技術、審問の開催方法、およびその他の重要な要素についての柔軟性があることから、コロナ禍によってさらに魅力的な選択肢となっています。本ウェビナーでは、国際紛争解決を専門とする北浜法律事務所とジェナー＆ブロックの両法律事務所の弁護士と、日本商事仲裁協会(JCAA)の代表者が、国際的な商事紛争解決手段の「ニューノーマル」としての仲裁について、以下のトピックを中心に議論します。

1. アフターコロナで仲裁を選択する理由（効率性、柔軟性、費用）
2. 今後の仲裁の進め方（仲裁条項例、コロナの影響、チェックリストの活用）
3. 仲裁の技術的な側面（各仲裁機関のリモート審問の規則及びガイダンス、その留意点）

参加者の皆様には、スピーカーが用意したウェビナー資料を事前にお渡しします。また、スピーカーへの質問も提出していただけます。

スピーカー

北浜法律事務所



児玉 実史

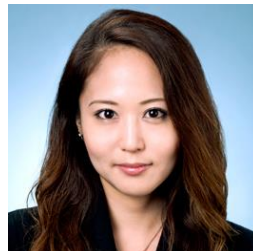


ジェリー・メステッキー

ジェナー＆ブロック



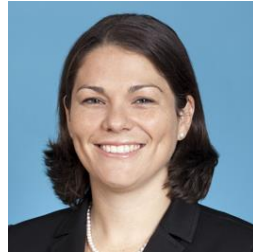
ブレント・キャズリン



正田 美和



下西 正孝 [モデレーター]



ローラ・マクドナルド

日本商事仲裁協会

小川 新志 (仲裁調停部 仲裁調停課 課長、特定業務執行理事 (仲裁調停担当) 補佐)

[\[申込リンク\]](#)